試験体一覧

生産ラインの最終工程にて行う完成品の検査は、不良品の流失防止から、製品の品質維持や、合格データをサーバに保管しトレーサ ビリィシステムまでに拡張しています。

オートマックスは試験機で蓄積したデータ計測技術とシステム技術を駆使し、トランスミッションやその機能部品を中心に、最新の ニーズに応える装置を提供しております。



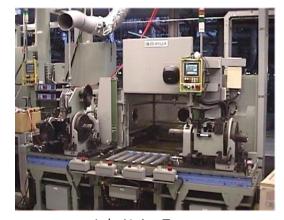
DCT for Commercial Vehicle



MT for Passenger Vehicle



AT for Passenger Vehicle



Axle Noise Tester



Control Valve for AT

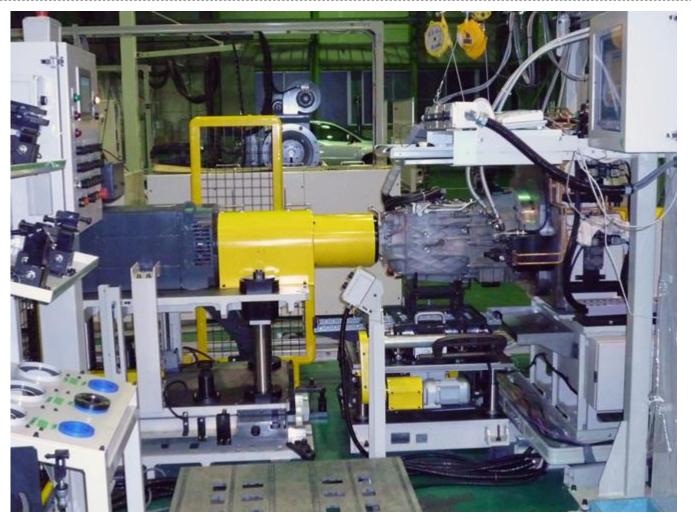


Torque Converter



ハイブリッドDCTトランスミッション

生産ライン工程内においてハイブリッド車用トランスミッションの各種機能、及び性能の判定を行う装置です。 ワークであるトランスミッションを装置内に搬入した後、オペレータ操作によって装置に取付けられ、その後はあらかじめ設定された運転パターンに従って各種試験を行い、OK/NGを判定します。



マニュアルトランスミッション

生産されたマニュアルトランスミッションの機能及び商品性を評価するテストベンチです。

コンベヤーで運ばれてくるトランスミッションは、専用の防音室にてギヤチェンジ及び振動・騒音の検査を行い、各種基準値に対し、 その範囲内にあるか否かの判定を行います。

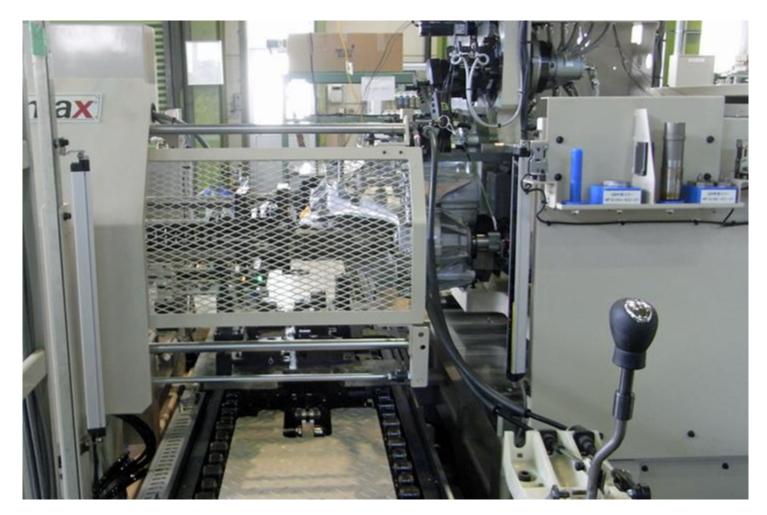
ギヤチェンジはオートマックス製荷重制御機能付きアクチュエータと、ギヤチェンジ動作のみの産業用ロボットから選択出来ます。





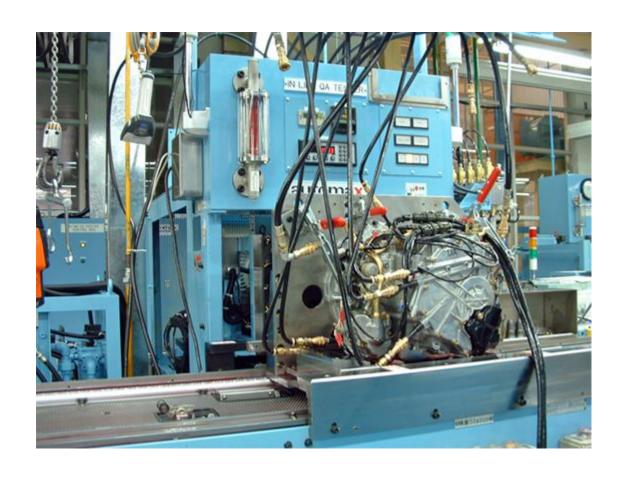
マニュアルトランスミッション

生産されたマニュアルトランスミッションの機能及び商品性を評価するテストベンチです。 コンベヤーで運ばれてくるトランスミッションを手動で変速操作を行い、各種基準値に対しOK/NGの判定を行います。 オプション機能として、自動ギヤチェンジユニット(オートマックス製荷重制御機能付きアクチュエータ等)、全数インライン検査 及び品質保証システム(振動解析方式)等が容易されています。



オートマチックトランスミッション

生産ラインの最終工程にて、オートマチックトランスミッションの油圧特性などを検査するテストベンチです。 変速指令に対する油圧特性を測定し、基準内であるか否かのNG判定を行い、製品の品質維持を行います。

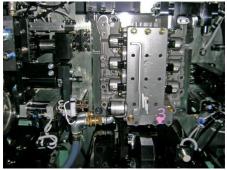




コントロールバルブボディ

パレットに搭載されたコントロールバルブボディは自動で装置に引き込まれ、フラッシングステーションにてコンタミ取りとワーク 本体の温度を一定にした後、テストステーションで試験を行います。 試験は予め設定された変速指令に対し、計測した油圧の特性のOK/NG判定を行います。





オイルポンプ

オートマチックトランスミション用オイルポンプの組立後における機能確認用OK/NG判定装置です。 ワークを装置内に手動でセットした後、スタート操作により全自動で検査を行います。 運転条件はワークによって自動的に切り替わり、タッチパネルに各計測数値の表示、異常時の警報項目を表示します。



